

花 橘

応援メッセージ

教育業務支援員 木原 雅子

こんにちは！
5月から三崎高校で勤務し始めて、もうすぐ5か月が経ちます。朝の速水寮や数学・情報処理・化学・美術・フードデザインなど、いろいろな授業におじゃましていますが、「いったいあの人は誰？何者？」と思われる方も多いのではないのでしょうか。

私の教育業務支援員としての「任務！」は、先生方と協力して、皆さんが気持ちよく、楽しく、安心して充実した高校生活を送れるようサポートすることです！

去年までは大阪の専門学校や大学で講師として仕事をしていましたので、こうして、また生徒の皆さんと一緒に毎日関わっていただけることをとてもうれしく思っています。

三崎高校で最初に感じたことは、学年を超えてみんな仲が良いということ。自分のことだけしか考えない人が多いい中、三崎高校では誰か困っている人がいると必ず誰かが助け、いろいろなイベントにもみんな協力して全力で取り組んでいる点に驚きました。3年生になると進学・就職など自分の将来のことで頭がいっぱいの人が多い中、「遊ぶときは遊ぶ」「勉強するときは勉強する」というメリハリの

ある高校生活を楽しめている人が多いと感じました。また、美術の授業ではみなさんの芸術的なセンスや表現力にも驚かされました！勉強だけでなく、自分の得意なことや個性はどんな伸びばして、自分の可能性をもっともっと広げて

9月からはICT支援員も兼務することになり、情報Iの授業にもサポートに入ります。これからの時代はどんなことをするにも情報やITに関する知識は不可欠です。情報は広がるはず。自分には無理。このぐらいいいや。」と自分で自分の枠を決めてしまわないでください！失敗しても大丈夫！どんなやってみてください！チャレングジして悔いのない高校生活を満喫してくださいね。応援しています！

発行日

令和5年9月21日

第7号

発行・編集

三崎高校総務課

体育祭

9月2日(土)に体育祭を行いました。今回の体育祭は、入場制限をなくし、保護者の皆様はもちろん、親戚や卒業生、地元の方々等、多くの観客に囲まれての開催となりました。生徒は蒼龍グループと白虎グループに分かれ、熱戦を繰り広げました。

3年生にとっては最後の体育祭でした。進路実現のための勉強や書類作成と並行しながらの準備はとても大変だったと思いますが、協力し、励まし合うことで無事に本番を迎えることができました。2年生は部活動との両立に苦勞する生徒も多く見られましたが、練習では一切疲れを見せず、元気に声を出して盛り上げていました。1年生は初めての体育祭で、話したことのない先輩と一緒に活動することに緊張気味でしたが、本番では笑顔が輝いていました。

また、三崎保育所の園児、小・中学生、保護者の方々、卒業生がそれぞれ種目に参加してくださり、大変盛り上がりしました。

全校生徒 150 名と地域の力が一体となった最高の体育祭となりました。皆さん、暑い中のご声援本当にありがとうございました。

